

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成28年4月7日(2016.4.7)

【公開番号】特開2015-232895(P2015-232895A)

【公開日】平成27年12月24日(2015.12.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-081

【出願番号】特願2015-150220(P2015-150220)

【国際特許分類】

G 06 F 3/0482 (2013.01)

【F I】

G 06 F 3/048 6 5 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月22日(2016.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

そこで、本願発明では、メニュー画面が表示される際に表示されている画面に応じて、メニュー画面の項目の表示順序を変えることで、ユーザに対するメニュー画面の操作性の向上を図ることが可能な情報処理装置、情報処理システム、情報の表示方法、制御方法、及びプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

上記目的を達成するための第1の発明は、処理を特定する複数の特定項目をメニュー画面へ表示する情報処理装置であって、前記メニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付手段と、トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定手段と、前記決定手段によって決定した表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

上記目的を達成するための第2の発明は、クライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムであって、前記クライアント端末は、処理を特定する複数の特定項目を備えたメニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける

操作入力受付手段と、前記操作入力受付手段によって操作入力を受けたことを示す情報を前記情報処理装置へ送信するクライアント端末送信手段と、前記情報処理装置の情報処理装置送信手段によって送信された特定項目の表示順序を受信するクライアント端末受信手段と、前記クライアント端末受信手段によって受信した特定項目の表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御手段と、を備え、前記情報処理装置は、前記クライアント端末送信手段に送信された操作入力を受けたことを示す情報を受信する情報処理装置受信手段と、トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信手段によって操作入力を受けたことを示す情報を受信した場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信手段によって操作入力を受けたことを示す情報を受信した場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定手段と、前記決定手段によって決定した特定項目の表示順序を前記クライアント端末へ送信する情報処理装置送信手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

上記目的を達成するための第3の発明は、処理を特定する複数の特定項目をメニュー画面へ表示する情報処理装置の制御方法であって、前記情報処理装置は、前記メニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付ステップと、トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記操作入力受付ステップによって操作入力を受け付けた場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記操作入力受付ステップによって操作入力を受け付けた場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定ステップと、前記決定ステップによって決定した表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御ステップと、を実行することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記目的を達成するための第4の発明は、処理を特定する複数の特定項目をメニュー画面へ表示する情報処理装置で読み取り実行可能なプログラムであって、前記情報処理装置を、処理を特定する複数の特定項目をメニュー画面へ表示する情報処理装置であって、前記メニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付手段と、トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定手段と、前記決定手段によって決定した表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御手段と、して機能させることを特徴とする。

**【手続補正6】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0016**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0016】**

上記目的を達成するための第5の発明は、クライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムの制御方法であって、前記クライアント端末は、処理を特定する複数の特定項目を備えたメニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付ステップと、前記操作入力受付ステップによって操作入力を受けたことを示す情報を前記情報処理装置へ送信するクライアント端末送信ステップと、前記情報処理装置の情報処理装置送信ステップによって送信された特定項目の表示順序を受信するクライアント端末受信ステップと、前記クライアント端末受信ステップによって受信した特定項目の表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御ステップと、を実行し、前記情報処理装置は、前記クライアント端末送信ステップによって送信された操作入力を受けたことを示す情報を受信する情報処理装置受信ステップと、トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信ステップによって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信ステップによって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定ステップと、前記決定ステップによって決定した特定項目の表示順序を前記クライアント端末へ送信する情報処理装置送信手段と、を実行することを特徴とする。

**【手続補正7】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0017**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0017】**

上記目的を達成するための第6の発明は、クライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムで読み取り実行可能なプログラムあって、前記クライアント端末を、処理を特定する複数の特定項目を備えたメニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付手段と、前記操作入力受付手段によって操作入力を受けたことを示す情報を前記情報処理装置へ送信するクライアント端末送信手段と、前記情報処理装置の情報処理装置送信手段によって送信された表示情報の表示順序を受信するクライアント端末受信手段と、前記クライアント端末受信手段によって受信した特定項目の表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御手段と、して機能させ、前記情報処理装置を、前記クライアント端末送信手段に送信された操作入力を受けたことを示す情報を受信する情報処理装置受信手段と、トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信手段によって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信手段によって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定手段と、前記決定手段によって決定した特定項目の表示順序を前記クライアント端末へ送信する情報処理装置送信手段と、して機能させることを特徴とする。

**【手続補正8】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明によれば、メニュー画面が表示される際に表示されている画面に応じて、メニュー画面の項目の表示順序を変えることで、ユーザに対するメニュー画面の操作性の向上を図ることができる、という効果を奏する。

【手続補正9】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

処理を特定する複数の特定項目をメニュー画面へ表示する情報処理装置であって、

前記メニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付手段と、

トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定した表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記決定手段は、トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、処理が起動された特定項目と、処理が起動されたことのない特定項目と、識別して表示するための表示順序を決定することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて表示順序が決定される前記特定項目と、前記起動される処理回数の多い順に表示順序が決定される前記特定項目とは、同じ項目を備えたことを特徴とする請求項1または2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

クライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムであって、

前記クライアント端末は、

処理を特定する複数の特定項目を備えたメニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付手段と、

前記操作入力受付手段によって操作入力を受けたことを示す情報を前記情報処理装置へ送信するクライアント端末送信手段と、

前記情報処理装置の情報処理装置送信手段によって送信された特定項目の表示順序を受信するクライアント端末受信手段と、

前記クライアント端末受信手段によって受信した特定項目の表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御手段と、

を備え、

前記情報処理装置は、

前記クライアント端末送信手段に送信された操作入力を受付けたことを示す情報を受信する情報処理装置受信手段と、

トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信手段によって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信手段によって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定した特定項目の表示順序を前記クライアント端末へ送信する情報処理装置送信手段と、

を備えたことを特徴とする情報処理システム。

#### 【請求項 5】

処理を特定する複数の特定項目をメニュー画面へ表示する情報処理装置の制御方法であって、

前記情報処理装置は、

前記メニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付ステップと、  
トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記操作入力受付ステップによって操作入力を受け付けた場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記操作入力受付ステップによって操作入力を受け付けた場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定ステップと、

前記決定ステップによって決定した表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御ステップと、

を実行することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

#### 【請求項 6】

処理を特定する複数の特定項目をメニュー画面へ表示する情報処理装置で読み取実行可能なプログラムであって、

前記情報処理装置を、

処理を特定する複数の特定項目をメニュー画面へ表示する情報処理装置であって、  
前記メニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付手段と、  
トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記操作入力受付手段によって操作入力を受け付けた場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定した表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御手段と、

して機能させることを特徴とするプログラム。

#### 【請求項 7】

クライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムの制御方法であって、

前記クライアント端末は、

処理を特定する複数の特定項目を備えたメニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付ステップと、

前記操作入力受付ステップによって操作入力を受けたことを示す情報を前記情報処理装置へ送信するクライアント端末送信ステップと、

前記情報処理装置の情報処理装置送信ステップによって送信された特定項目の表示順序

を受信するクライアント端末受信ステップと、

前記クライアント端末受信ステップによって受信した特定項目の表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御ステップと、

を実行し、

前記情報処理装置は、

前記クライアント端末送信ステップによって送信された操作入力を受付けたことを示す情報を受信する情報処理装置受信ステップと、

トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信ステップによって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信ステップによって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定ステップと、

前記決定ステップによって決定した特定項目の表示順序を前記クライアント端末へ送信する情報処理装置送信手段と、

を実行することを特徴とする情報処理システムの制御方法。

#### 【請求項 8】

クライアント端末と情報処理装置とがネットワークを介して接続された情報処理システムで読み取り実行可能なプログラムあって、

前記クライアント端末を、

処理を特定する複数の特定項目を備えたメニュー画面を表示させるための操作入力を受け付ける操作入力受付手段と、

前記操作入力受付手段によって操作入力を受付けたことを示す情報を前記情報処理装置へ送信するクライアント端末送信手段と、

前記情報処理装置の情報処理装置送信手段によって送信された表示情報の表示順序を受信するクライアント端末受信手段と、

前記クライアント端末受信手段によって受信した特定項目の表示順序を用いて、前記メニュー画面へ前記特定項目を表示する表示制御手段と、

して機能させ、

前記情報処理装置を、

前記クライアント端末送信手段に送信された操作入力を受付けたことを示す情報を受信する情報処理装置受信手段と、

トップページを示すメイン画面から遷移する機能画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信手段によって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記機能画面から前記特定項目に対する処理が起動される処理回数に応じて、前記特定項目の表示順序を決定し、一方、前記機能画面が表示されることなく前記メイン画面が表示された状態で、前記情報処理装置受信手段によって操作入力を受け付けたことを示す情報を受信した場合、前記特定項目に対する処理が起動される処理回数の多い順に、前記特定項目の表示順序を決定する決定手段と、

前記決定手段によって決定した特定項目の表示順序を前記クライアント端末へ送信する情報処理装置送信手段と、

して機能させることを特徴とするプログラム。